

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成21年7月30日(2009.7.30)

【公開番号】特開2007-331118(P2007-331118A)

【公開日】平成19年12月27日(2007.12.27)

【年通号数】公開・登録公報2007-050

【出願番号】特願2006-162180(P2006-162180)

【国際特許分類】

B 2 9 C 67/00 (2006.01)

【F I】

B 2 9 C 67/00

【手続補正書】

【提出日】平成21年6月11日(2009.6.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

透光性を有する板と、
前記透光性を有する板の上に設けられたフィルムと、
前記フィルム上に設けられ、前記フィルム上の所定の範囲を囲うシール材と、前記シール材の内部に光によって硬化する光硬化性樹脂を供給する光硬化性樹脂供給装置と、
前記光硬化性樹脂に対して、光を照射する光照射手段と、
を含む、光造形装置。

【請求項 2】

透光性を有する板と、
前記透光性を有する板の上に設けられ、所定の方向に移動可能なフィルムと、
前記フィルム上に設けられ、前記フィルム上の所定の範囲を囲うシール材と、
前記シール材の内部に光によって硬化する光硬化性樹脂を供給する光硬化性樹脂供給装置と、
前記光硬化性樹脂に対して、光を照射する光照射手段と、
前記光照射手段によって硬化された光硬化性樹脂の硬化された部分を前記板に対して相対的に移動させる移動装置と、
を含む、光造形装置。

【請求項 3】

前記シール材は V リングである、請求項 2 に記載の光造形装置。

【請求項 4】

前記フィルムを所定の方向に移動させるフィルム巻取り機構を含み、前記光硬化性樹脂の一部が硬化した後に、前記フィルム巻取り機構で前記フィルムを移動させる、請求項 2 または 3 に記載の光造形装置。

【請求項 5】

前記フィルムにはシリコンが塗布されている、請求項 2 から 4 のいずれかに記載の光造形装置。